

令和4年度 第7回理事会(役員会) 議事録

◆日時:令和5年 5月 29日(水)14:00-16:00

◆会議方式:オンライン(zoom)で実施した

◆出席者:(敬称略):安原代表理事, 岸田副代表理事, 須田副代表理事,
伴理事,小浪理事、田中理事, 霜越監事、丸山監事、常田顧問
<欠席> 岡本理事
【事務局】須田(兼)

◆議題:【審議事項】

1. 前回議事録の確認【資料22-07-01】(須田副代表)

事務局から、第5回理事会(役員会)の議事録が提示、説明があった。なお、4周年記念イベントについて、3周年記念イベントに修正することとし、前回の議事録(案)の内容について承認された。

2. 顧問の招聘について【資料22-07-02】(安原代表)

安原代表より資料に基づき「末次 忠司」氏を本法人の顧問に迎えたい旨、提案があった。また、末次氏のご経歴、ご著書等の紹介があり承認された。

3. 設立3周年記念イベント【資料22-07-03】(岸田副代表、安原代表)

岸田副代表より、資料に基づき標記の説明があり、日程、内容について紹介があった。開催日は2023年7月7日(金)、内容として、三村信夫の基調講演に併せて「低炭素社会に向けた取り組みに関する話題」を提供いただくこと、また、今回のセミナーは会員外にも無料にて、ご参加を案内すること等承認された。

須田副代表より、申込をグーグルフォームを併用すること、会場設定等今後茨城大学担当者との相談させていただくことの補足説明があり了解された。

4. 新たな部門設置【資料22-07-04a,b】(常田顧問)

常田顧問より、本法人での「出版部門の設置について」資料aにより、また、併せて「LRRI技術情報の整備・発信について」資料bに基づいて説明、提案があった。

安原代表より、まず出版部門の設置について、本法人の趣旨に適應するテーマ等で出版する機会に向け、その準備としての部門設置を考え、詳細については今後検討したい旨補足説明があった。また、須田副代表理事より、LRRI技術情報の整備・発信について基本的な考え方の問いかけがあり、HPを通した手段により、コストについても考慮し情報集積、発信方法を検討したい旨発言があった。

本議論を受け、常田顧問より今後、出版部門関連について規約等整理される旨発言があった。

5. 令和5年度総会開催について【資料22-07-05】(安原代表)

標記について、安原代表より資料にもとづき説明があった。

開催日程およびオンラインにより開催したい旨発言があり、岸田副代表および丸山監事からオンライン実施について問題ない旨補足意見があり、了承された。

なお、出席社員の選出について議論があり、昨年度を基本として、新規加入理事および全賛助会員を加える等意見があり、検討することとなった。また、丸山監事より、監査予定を8月初旬としたい旨提案があった。

6. 令和4年度年報【資料22-07-06】(小浪理事)

小浪理事より、資料に基づき説明があった。また、スケジュールについて総会案内(リマインド時)に併せて送付することとし、7月末に完成させることで了解された。また、岸田副代表よりコメントがあり、記載内容についても令和4年7月～令和5年6月の期間としていることを考慮したスケジュールとすることで了解された。

7. リーフレットの更新について【資料22-07-07】(安原代表)

標記について、安原代表より資料にもとづき説明があり、現況での記載に更新したい旨提案があり了承された。また、田中理事を中心にして、事務方のサポートも含め作成を進めることとなった、

8. ホームページの維持・管理について【口頭にて】(須田副代表)

標記について、須田副代表より今後現況を整理し、来年度の運営について、別途検討し、改めて相談、提示したい旨説明があった。

9. 茨城県コンサルタンツ協会との連携協定について【資料22-07-09】(安原代表)

標記について、安原代表より資料にもとづき説明があった。岸田副代表より、期間等の内容について丸山監事に確認頂くよう意見があった。丸山監事より、リーガルチェックも含め、検討する旨回答があった。また、小浪理事より、相互利益の考え方について質問があり、丸山監事を中心として改めて整理することとした。

10. 「会員だより・役員だより」の担当者および進め方について【資料22-07-10】(安原代表)

標記について、安原代表より資料にもとづき説明があり、今後の進め方を含め改めて見直したい旨提案があった。詳細について、今後検討することとなった。

11. 令和5年度事業計画【資料22-07-11a,b】(安原代表)

標記については、安原代表より総会に向け改めて機会を設け審議したい旨発言、提案があり了解された。

◆報告事項

1. 令和5年度資格試験準備会報告【資料22-07-12】(岸田副代表, 伴理事)

岸田副代表から資料に基づき標記について、来年度に向けた「資格試験向けコース」の検討状況について報告があった。

2. その他(安原代表)

出版書籍著作権料について、一般的な慣例(現状10%)に沿った支払いをしたい旨報告があった。
また、「第3回技術者講座」および「インフラリハビリ研究会(IRT研究会)・FS工法分科会」については、後日改めて報告することとなった。

以上

(議事録作成者:須田)